

## 深川市パブリックコメントによる意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について次のとおり公表します。

### 【意見募集の集計結果】

1	政策等の名称	第3次深川市男女共同参画計画（案）		
2	意見募集期間	令和5年2月14日～令和4年3月8日		
3	意見の件数(提出者数)	4件（1人）		
4	意見の取扱い (対応内容の分類)	分類	分類内容	件数
		修正	案を修正するもの	1件
		既記載	既に案に盛り込んでいるもの	0件
		参考	今後の参考とするもの	1件
		その他	意見として伺ったもの（案件に直接関係がないため）	2件
5	意見の受け取り方法	持参		人
		郵便		人
		ファクシミリ		1人
		電子メール		人

### 【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	意見等の概要	件数	意見の 取扱分類	意見等に対する市の考え方
1	生理用品の購入が困難な、いわゆる「生理の貧困」を課題に挙げるなら、貧困の背景や市における「生理の貧困」の実態調査、および生理用品の公立校や公共施設での無償配布など、具体的な支援策を示してください。	1	参考	<p>貧困の背景については、様々な要因があると考えているとともに、現状では、北海道内の他自治体等による生理の貧困に係る取り組み事例が少ないことから、本計画（案）では、「国、北海道の支援制度や他自治体の取組を研究しながら、生理の貧困への対策について研究に努めます。」としています。</p> <p>なお、市としては、現在、市内小中学校の保健室において、児童・生徒に対して生理用品の無償配布を行っているほか、令和4年に行った市民意識調査においても「生理の貧困」について把握に努めているところです。</p> <p>今後、さらに研究を進めることとし、本市としての取り組みについて検討していきたいと考えています。</p>

2	<p>市の各審議会等における女性比率40%が前回計画から未達成である原因の分析と、なぜ50%と目標設定することが出来ないのか、設定数値の根拠がわかりづらい。</p> <p>市の審議会等の委員委嘱状況、あり方を男女共同参画の点から再考してください。</p>	1	修正	<p>本市においては、平成13年度から「各種委員会・審議会等の委員選任等に関する基準」の中で、国の男女共同参画基本計画と同様の登用目標値を掲げ、各団体等から選出される委員について、女性を選出していただけよう積極的に働きかけするなどしてきました。</p> <p>また、これまで本市は、各団体の役員に女性が少ないことや、国も目標達成できていないことなどを踏まえ、目標値を上げるのではなく、目標値を40%に定め取り組んできたことから、本計画（案）においても同じ目標値としたところです。</p> <p>なお、ご指摘のありました目標値の根拠については、22ページの「現状と課題」にて既に記載していますが、より分かりやすくするため、他の記載部分についても22ページと同じように修正することとします。</p>
3	<p>性の多様性、社会的性差への言及が少ないです。男女共同参画とは、性の多様性が尊重され、それにより差別されないことです。</p> <p>市としてパートナーシップ条例や同性婚など、社会保障、社会参画にも関わってもっと踏み込んで考えを示してください。</p>	1	その他	<p>パブリックコメント開始後も継続した検討作業を続けており、その中で本市の令和5年度における重点事業として、パートナーシップ制度導入事業に取り組むことが決定したことから、制度導入についての記述に変更する考えです。</p> <p>同性婚などに関する記述については、今後の国の動向を見極めた上で、必要に応じて検討していく考えです。</p>
4	<p>カタカナ語が多すぎます。</p> <p>欄外に解説を載せているけれど、不案内だし極めてお役所的な悪文が多いと思います。</p> <p>他からの転用に終始することなく記述してください。</p>	1	その他	<p>近年、SDGsの主流化に伴い国際社会で使用されるジェンダー平等などに係る用語を使った報道がふえている状況です。</p> <p>国においてもジェンダー平等については、SDGsで掲げる17のゴールの中でも優先的に取り組む8つの課題の一つとして位置付けており、地方自治体も国際的な視点をもって取り組むことが重要とされているところです。</p> <p>こうした役割が期待されている中、本計画（案）についても、1ページの「計画策定の趣旨」や4ページの「SDGsとの関係」に記載しているとおり、国や北海道が策定している「男女共同参画基本計画」を踏まえることや、本計画が目指す男女共同参画社会の実現は、ジェンダー平</p>

				等に資すると考えているため、本計画（案）では、国際社会で使用されている用語の理解普及の観点も含め、解説を加えながら記述するよう努めているところです。
--	--	--	--	----------------------------------------------------------------------------